

佐々木 和之 報告会

— 平和構築を担う若者たちに見る希望 一

2020年9月24日(木) 19:30-21:00 YouTube 報告会

く報告予定者>

佐々木和之、佐々木恵、平和・紛争研究学科の学生、卒業生、日本からの留学生

今年はコロナ感染拡大により、佐々木さんが各地を訪ねて報告会をおこなうことができません。 そこで、現地から、現在のルワンダの状況、平和と和解の取り組み、平和構築を学ぶ学生たちの 様子など、佐々木さんをはじめ学生・卒業生たちにお話をしていただきます。

報告会は、インターネットの「YouTube ライブ配信」でおこないます。パソコン、スマホなどで、どなたでも視聴できます (無料)。URL は次の通りです。なお、「佐々木さんを支援する会」のホームページ (http://rwandawakai.net/) にも URL を記載しています。



 $QR \supset - F \rightarrow$

URL https://youtu.be/wdhXxSLNM9M

佐々木和之さんのルワンダでの平和と和解の取り組み

ジェノサイドから 26 年。被害者と加害者の間には今も 癒えることのない傷が残っています。15 年前からルワンダ で和解と共生のための草の根の活動を続けてきた佐々木 さんは、「償いの家づくりプロジェクト」や「養豚プロジェ クト」など、いくつもの活動を支え導いてきました。

佐々木さんは 2011 年以降、PIASS 教員としてルワンダ初の平和・紛争研究学科を立ち上げ、大学と草の根の和解の現場を繋げながら、次世代の平和を担う学生を育てています。 ルワンダを含むアフリカ 10 カ国や日本からも学生が起こされ、平和と和解の働きを担うリーダーが育ってきて

<感染を予防しながら寮で生活する学生たち>



います。争いが繰り返され、対立が煽られる中、希望を受け継ごうとする取り組みを私たちも学びましょう。

佐々木和之:1965年横浜市生まれ。鹿児島大学で熱帯農業を学ぶ。1988年から計8年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事。2000年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築について研究。2005年から、現地NGOと協力し、大虐殺後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。2011年から、プロテスタント人文・社会科学大学PIASS(Protestant Institute of Arts and Social Sciences)教員として、ルワンダ初の平和・紛争研究学科設立に尽力。非暴力・草の根による平和構築を学生と共に取り組む。日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。洋光台教会員

佐々木さんを支援する会 世話人会代表 中條 智子

事務局 〒235-0041 横浜市磯子区栗木 1-22-3 /TEL 045-774-9861 洋光台キリスト教会内(蛭川明男牧師) 事務局長 播磨 聡(広島キリスト教会 TEL 082-293-8683)